

5 心と女性の相談事業について

(1) 相談状況(平成20年度)

相談形態				精神保健(再掲)				(単位:件数)	
	来所	訪問	電話	計	来所	訪問	電話	計	
男	88	78	38	204	86	78	38	202	
女	114	51	103	268	34	25	51	110	

相談者の居住地域						(単位:件数)
	東部	中部	西部	県外	不明	計
男	1	200	2	1	0	204
女	11	240	9	5	3	268

年齢階級									(単位:件数)	
	9歳以下	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	不明	計	
男	0	6	25	62	53	41	13	4	204	
女	0	1	51	66	43	61	25	21	268	

相談内容											(単位:件数)	
	家庭不和	生活困窮・借金	病気・精神衛生等	DV	離婚問題	子どもの問題	ひきこもり	年金手当	制度利用	その他	計	
男	0	0	127	1	0	0	71	0	4	1	204	
女	7	4	104	119	20	1	2	1	4	6	268	

相談経路										(単位:件数)	
	本人自身	家族・親族	近隣・知人	警察	他の相談機関	市町村	社会福祉施設	医療・教育関係	その他	計	
男	83	81	3	3	17	6	1	5	5	204	
女	187	36	3	5	9	20	1	6	1	268	

処理状況					(単位:件数)
	その他の関係機関・施設の対応	助言・指導	関係機関と連携を図り問題を処理	その他	計
男	0	133	18	53	204
女	3	206	20	39	268

(2)DV相談(実42人、延119件)の状況(平成20年度)

①相談受理後の状況

相談受理後の状況			
一時保護	実家等への避難	在宅	合計
16人	6人	20人	42人

②支援内容について

- ・精神的ケア
- ・安全確保(警察との連携)
- ・保護命令に係る書面提出…6件
- ・離婚問題、住居、経済問題に関する助言及び情報提供
- ・自立支援(住居の確保、生活保護の申請等)

③関係機関との連携について

婦人相談所、警察署、シェルター、市町、児童相談所等と連携している。

(3)「女性に対する暴力」中部圏域相談機関担当職員ネットワーク会議実施状況(平成20年度)

実施回数	6回
対象者	母子生活支援施設、市町村担当者、法務局、警察、男女共同参画センターより ん彩、児童相談所、
内容	・事例検討 ・DV被害者支援のための諸制度の活用について

(4)DV被害者支援研修会(平成20年度)

回数	1回
対象者	整形外科、外科、小児科、産婦人科を標榜する医療機関職員及び市町母子保健担当職員
参加人数	10人
内容	・講演「DVから被害者を守るために」 ・事例紹介

(5)ひきこもりの家族のつどい実施状況(平成20年度)

実施回数	11回
参加延人数	37人
内容	・家族同士の話し合い・ひきこもりの学習 ・講演「発達障害について」 ・社会資源について説明、等

(6)ひきこもり地域ケアネットワーク事業(平成20年度)

実施回数	3回
参加者	本人、家族、市町、障害者地域生活支援センター、就業・生活支援センター、当局
内容	・事例検討会